

2024年5月10日

各 位

会 社 名 盟和産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯塚 清
(コード番号7284 東証スタンダード)
問合せ先 総合管理部長 伊藤 明彦
(TEL. 046-223-7611)

業績予想の修正および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月14日に公表いたしました2024年3月期通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、繰延税金資産の計上につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,200	120	80	60	17.15
今回修正予想 (B)	22,400	△420	△440	△300	△85.73
増減額 (B-A)	△800	△540	△520	△360	—
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	21,195	68	△25	△73	△21.10

(2) 修正の理由

2024年3月期は、半導体供給不足の緩和により自動車生産が回復傾向となりましたが、認証不正問題による第4四半期の自動車減産の影響等により、売上高は前回予想を下回る見込となりました。

損益面につきましては、減収影響に加え、原材料価格や加工費等のコストアップに対し原価低減や価格転嫁を進めたものの、北米での値上げ交渉等が一部不調であったこと、中国の日系自動車メーカー等の生産減少に対し現地の営業・管理体制の再編、生産体制の効率化に取組んだものの効果の実現に時間を要していること等により、前回予想を下回り損失計上となる見通しであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券の売却益や繰延税金資産の計上もあり、経常損益に比べ損失額が縮小する見通しであります。

2. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通し等を踏まえ、固定資産償却超過額等の将来加減算一時差異等、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の計上により、連結及び個別で法人税等調整額約△190百万円(△は利益)を計上する見込であります。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる可能性があります。

以 上